

◆ 4月30日（月）、『MSCスプレディダ』が沖館ふ頭に入港しました。

『MSCスプレディダ』は全長333m、高さ66.8mを誇り、これまで青森港に初寄港したクルーズ船の中で最大船型となります。船体はカメラに収まりきれないほどの迫力のある大きさで、港から離れた場所から見ても圧倒的な存在感を放っていました。

同船は、スペイン風の現代的なデザインが印象的で、カジュアル船らしい楽しさを味わえる一方、専用レストランや24時間対応のバトラー（執事）サービスなどが利用できる上級客室専用エリア「MSCヨットクラブ」によるゴージャスなクルーズが楽しめる客船です。

ふ頭では、青森西高校の生徒や青森ねぶた祭のお囃子演奏が乗客を出迎え、小野寺青森市長のあいさつや記念品贈呈などの歓迎セレモニーが行われました。

◆ 5月9日（水）には、同じく初寄港の『ノルウェー جان・ジュエル』が新中央ふ頭に入港しました。

『ノルウェー ジュエル』の船体にはカラフルな塗装が施されており、他の客船にはない独特なデザインが印象的です。新中央ふ頭の緑地には、この特徴的なデザインの客船を写真に収めようと、多くの市民の方々が訪れていました。

同船は、船内に15のバー&ラウンジが設置されているほか、寿司バーや鉄板焼きなど16種類ものダイニングオプションを楽しむことができます。

ふ頭では、青森明の星高校の生徒が日本文化の体験ブースやよさこい演舞を披露するなど、歓迎の”おもてなし”が行われました。

船内での歓迎セレモニーでは、小野寺青森市長のあいさつや記念品の贈呈が行われました。セレモニー終了後、船長や市長たちは、明の星高校の生徒とともに船名の前で記念撮影を行いました。

両船の乗客の皆様は、青森市内の散策や遅咲きの桜が見頃の弘前公園などを巡るバスツアーに参加し、春の青森を満喫されたようです。

<今回寄港したクルーズ船>*

寄 港 日	4月30日（月）	5月9日（水）
船 舶 名 称	MSCスプレディダ	ノルウェー ジュエル
運 航 会 社	MSCクルーズ（スイス）	ノルウェー ジュエル・クルーズライン（米）
就 航	2009年	2005年
乗 船 定 員	3,274名	2,376名
総 ト ン 数	137,936トン	93,502トン
全 長	333.33m	294.13m

※青森港国際化推進協議会作成資料による

【4月30日（月）：MSCスプレディダ（沖館ふ頭）】



▲MSCスプレディダ



▲青森西高校により歓迎



▲歓迎セレモニーでの記念撮影

【5月9日（水）：ノルウェージャン・ジュエル（新中央ふ頭）】



▲ノルウェージャン・ジュエル



▲高校生と外国人乗船客の交流



▲船名の前で記念撮影



▲青森明の星高校によるよさこい演舞